The Golem Master

ゴーレムマスター

USER'S MANUAL

はじめに

　このたびは、ゴーレムマスターをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ゲームを始める前に本マニュアルをよくお読みください。

CONTENTS

1．STORY……………………………………3

2．ゲームを始める前に……………………4

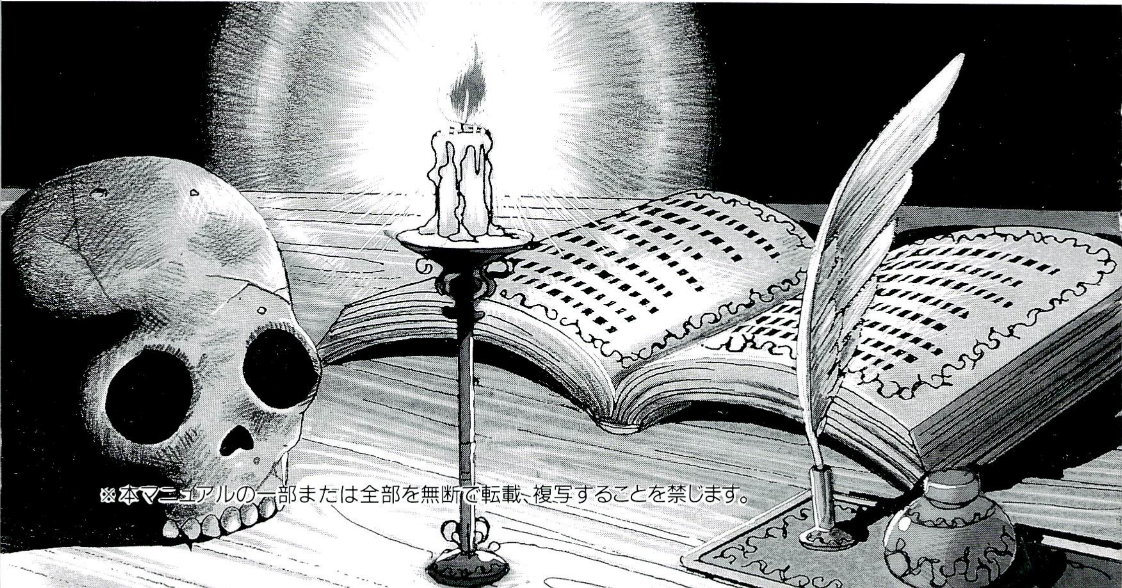
3．操作方法…………………………………4

4．ゲームの流れ……………………………5

5．画面説明…………………………………8

6．キャラクター紹介 ………………………12

ハードディスクへのインストールについて………………15



※本マニュアルの一部または全部を無断で転載、複写することを禁じます。

古の物理魔導師達の時代。
新たに次元を超越した召喚魔導への道が開かれた。彼らは狂喜した。

なぜなら、彼らの行いし業により、天のベールはその力を弱め
光の主たる天の火球よりの邪悪なる炎を人々の上に降り注がせ
総べての源たる海をもその毒牙にかけようとしていたからである。
彼らは総べての力の源たる精霊石での召喚に成功し
その力を彼らのやり方であらゆる労働に使役した。

しかし、その無尽蔵にも近いその力を利用し
思い上がった魔導師達が大陸規模の大召喚を顕したとき
たしかに強大な力を持つものが召喚されたが
召喚した魔導師のみならず大陸までをも怨火で覆い尽くした。
単一都市文明は壊滅的な影響を受け
ユーロピアの地には直径500キロにも及ぶ巨大なクレーターが出現した。
文明は専断され世界は短い氷河期を経験するに至った。

『ユーロピアの惨劇』
後の文明は、この惨事を歴史にそう記した。

そして100年の月日が流れた。
ユーロピアの惨劇は一部の指導的立場の人々を残してゆっくりと忘れ去られ
召喚魔導はそれを使う導師達により少しずつ人々の中へと広められようとしていた。

しかし、またもや夜の空へ巨大な召喚陣が描かれようとしていた。
ハルナムの町の方角から召喚の為の最初の光柱が夜空へと放たれたのだ。
何者かが、あの『ユーロピアの惨劇』を引き起こした大召喚を再び試みようとしている。
魔導師ギルドは総べての魔導師に対して、この大召喚を阻止するよう認めた密書を発した。

2．ゲームを始める前に

下記の機器及び商品内容をご確認ください。

⑴使用するハードウェア

PC9801シリーズ／VM以降

●要RAM640KB

※VM／VM２／VM４では16色ボードが必要です。

※E／F／U２／LTでは作動しません。

ディスプレイ

●アナログ400ライン

※デジタルディスプレイには未対応

オプションハードウェア

●FM音源ボード

●バスマウス

⑵商品内容

●フロッピーディスク３枚　　DISK０／DISK１／DISK２

●ユーザーマニュアル１部

●アンケートハガキ　１通

⑶起動方法

DISK０をドライブ１、DISK１をドライブ２に入れてリセットボタンを押して下さい。その後は画面のメッセージに従って操作してください。

3．操作方法

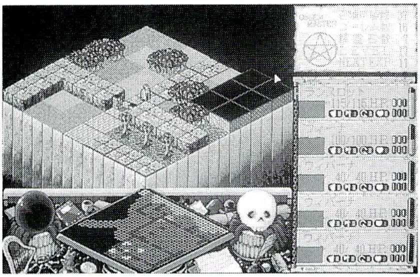
本文中の操作方法はマウスオペレーションによるものです。キーボードでも操作出来ますので下記を参照ください。

⑴マウス…………左クリック：各コマンドの決定
　　　　　　　　右クリック：フィールド上での移動。各コマンドのキャンセル

⑵キーボード……Zキー　　：各コマンドの決定
　　　　　　　　Xキー　　：フィールド上での移動。各コマンドのキャンセル
　　　　　　　　矢印キー　：カーソルの移動とキャラクターの移動。
　　　　　　　　(SHIFTキーを押しながら動かすとカーソルが早く動きます)

4．ゲームの流れ

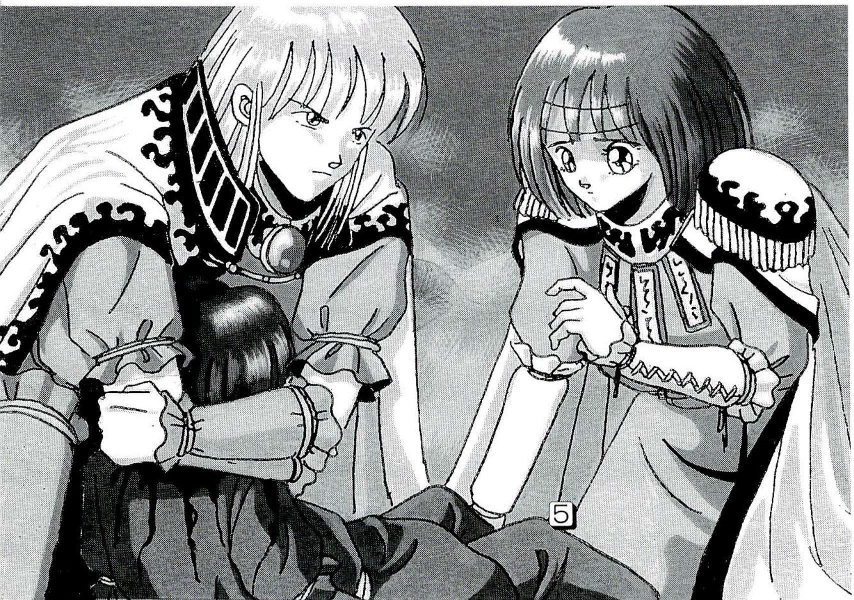
⑴フィールド移動



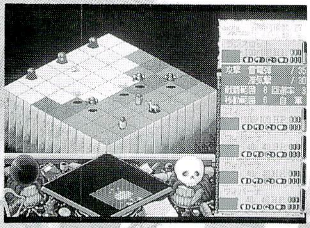
行く先にカーソルを移動し右クリックするとキャラクターが移動します。
慣れてくれば右クリックを押したままでキャラクターを移動出来ます。
キャラクターを移動させたり、[セーブ] [ロード] [部下のゴーレムの召喚] を行います。マップ移動の際に [イベント] [戦闘] に遭遇することがあります。
※ゴーレムの召喚については10ページ参照

[イベント]

ストーリー上の重要なイベントや、様々なキャラクターとの出会いがあります。
左クリックすると強制的に抜けることが出来ますが重要なメッセージを見逃す事がありますので注意してください。(メッセージの早送りはありません)

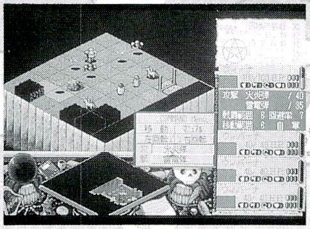


［戦闘］



戦闘はシミュレーションタイプになっています。各キャラクターの操作には「オート」と「マニュアル」があります。コマンドメニューの［マニュアル］または［オート］の表示部を左クリックすることで操作の切り替えができます。
いずれも移動範囲は白色、攻撃範囲は黄色で表示されます。
サブマップではランスロットが白色、味方ユニットが青色、敵ユニットは赤色で表示されています。

《マニュアルの戦闘》



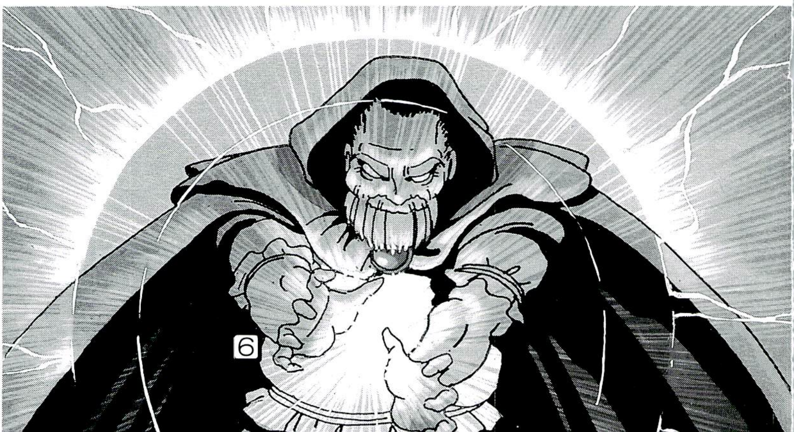
マップ上のキャラクターを左クリックするとコマンドメニューが開きます。
各コマンドを左クリックして指示を与えてください。

［行動］…………………表示された移動範囲内にカーソルを移動し左クリックします。実行／解除の表示がでますので決定なら左クリックしてください。

［左回転］［右回転］…キャラクターの向きを変えることが出来ます。敵の正面を向いている方が攻撃の効果があがります。

［戦闘］…………………攻撃方法を選び左クリックします。表示された攻撃範囲内の敵を選び左クリックします。決定なら再度左クリックしてください。

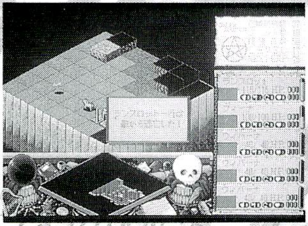
※すべてのキャラクターに指示を与え終えたあと、終了（ドクロ）を左クリックしてください。敵のターンに移ります。



《オート戦闘》

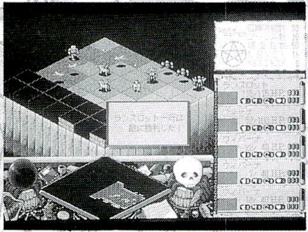
キャラクターへの指示は不要です。召喚したゴーレムはすべてオートになっています。必要に応じてマニュアルと切り替えてください。終了（ドクロ）を左クリックすることで自動的に行動します。マニュアルキャラクターと混在している場合、すべてのマニュアルキャラクターに指示を与え終えてから終了を左クリックするとオートキャラクターが行動します。

《戦闘時のルール》



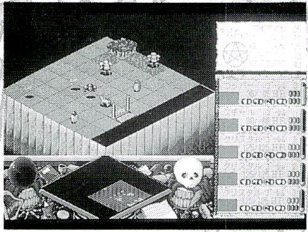
［戦闘からの脱出］

マップ上に出口（メインマップで光るゲート）が見えている場合、その上にユーザーキャラクター「ランスロット」を移動させると戦闘から抜けることができます。



［戦闘の勝敗］

戦闘の勝利はすべての敵ユニットを倒すか、敵パーティーの中にボス的な存在のものがいますので、戦闘の最初にボスユニットを倒せばその時点で戦闘は終了します。敗北はランスロットがやられるとゲームオーバー になります。こまめにセーブしてください。



［ゴーレム］

面画右のキャラクター表で黄色になっているゴーレムは戦闘に参加出来ます。参加させたいゴーレムのキャラクター表を左クリックするとコマンドメニューが開きます。移動を左クリックして表示された範囲内に配置してください。

⑵精霊石

敵の中には精霊石を持っているものがいます。戦闘で倒すことで手に入ります。また、フィールド移動時に宝箱で手に入れられる場合もあります。持っている精霊石の数によりゴーレムを召喚できます。

⑶経験値／EXP

ランスロットが敵を倒すことで得られます。［NEXT EXP］が 0 になるとレベルがひとつ上がります。レベルが上がるごとに召喚出来るゴーレムの種類、戦闘に使える数、そしてHPなどが変化します。

5．画面説明

①メインマップ　ユーザーキャラクターの移動は自分を中心にして行こうとする方向に、マウスを右クリックします。

②サブマップ　現在キャラクターのいる地形を表示します。濃い茶色の部分が移動可能な場所で、白色がユーザーキャラクターです。
サブマップ上で見たい場所を左クリックするとメインマップの表示が、そこに変わります。

③青い宝玉　これを左クリックすると、ゲームからMS-DOSへ抜けて、ゲームを終了します。（ハードディスクへインストールされている方のみ）
その際プレイ中のゲームデータは失われますので前もってセーブしておいてください。
※フロッピーでプレイされている方はセーブ後、電源を切って終了してください。

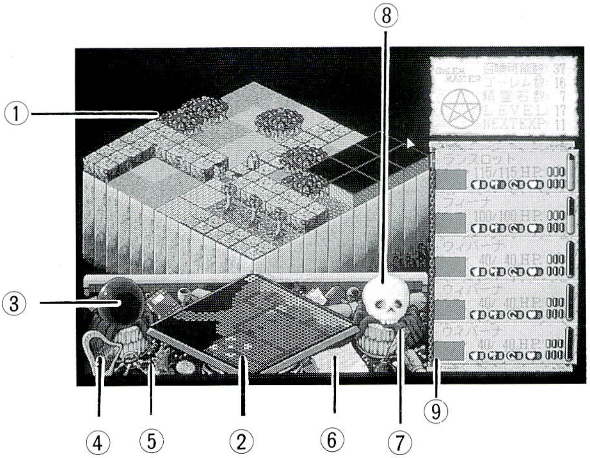
④ハープ　B・G・Mの“ON”“OFF”を設定出来ます。

⑤ネズミの像　マウスのスピードを変更します。

⑥時の記録書　ゲームのロード。セーブされたゲームデータを呼び出します。

⑦ペン　ゲームのセーブ。ゲームデータを６ヵ所にセーブ出来ます。

※③～⑦については右クリックでキャンセル出来ます。



⑧ドクロ　ターン終了。戦闘中ユーザーキャラクターへの指示が終了したあとクリックすると敵のターンに変わります。

⑨表示ページ　キャラクター表の枠の上下にある“▲▼”をクリックすることでキャラクター表示を進めたり戻したり出来ます。

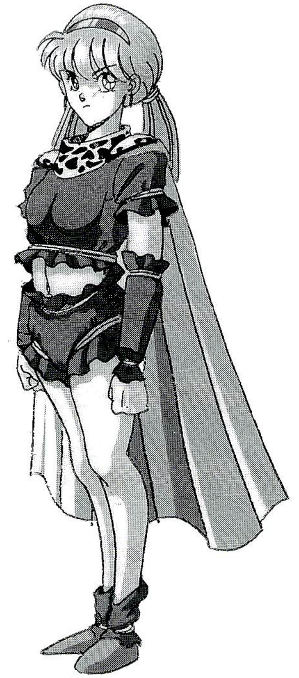
⑩キャラクター表　●キャラクター名●MAXのHP●HPゲージ
●行動コマンド：いずれも行動前が緑、行動後が赤で表示されています（行動、戦闘、回転、コントロール（オートが緑、マニュアルは赤））
※行動コマンドは戦闘時のみ利用します。

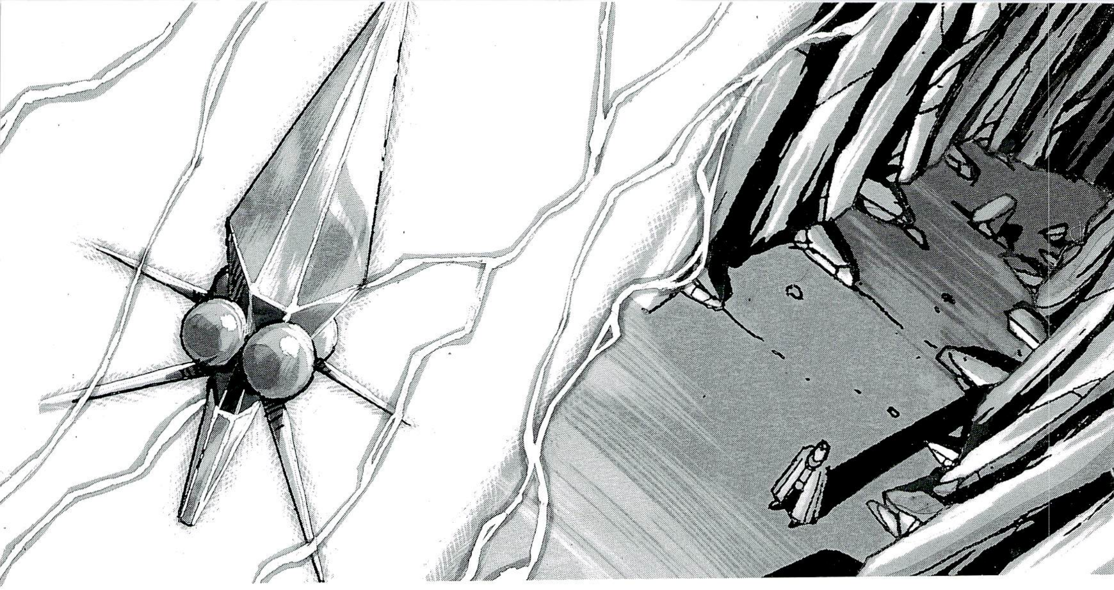
⑪召喚の書　このマークをクリックすることでゴーレムを召喚するウインドウが開きます。フィールド移動中にのみ使用できます。戦闘中は既に召喚してあるゴーレムしか戦場に呼び出せませんのであらかじめ召喚しておくことをお勧めします。詳しくは次ページを参照してください。

召喚可能数…………あなたのレベルで召喚出来るゴーレムの数。
ゴーレム数…………現在いるゴーレムの数。
精霊石数……………得られた精霊石の数。
LEVEL　現在のレベル
NEXT　EXP　次のレベルまでのEXPの数。0になるとレベルがあがります。
★マーク　点滅しているとき、ゴーレムの召喚が出来ます。

⑪

⑩



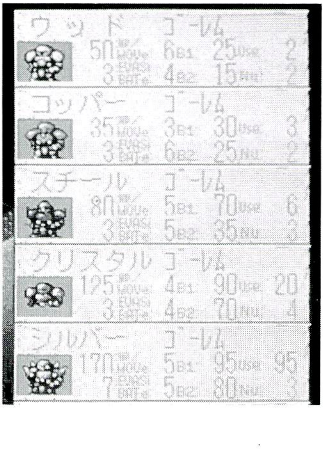


⑴ゴーレムの召喚について

召喚の書を左クリックすることで、 6 種類のゴーレムが表示されます。召喚したいゴーレムにカーソルを合わせ左クリックで呼び出せます。左クリックを 1 回押す毎に数が増え、右クリックで減らす事ができます。（赤で表示されているゴーレムは召喚できません）

［ゴーレムのパラメータ］

HP　　　：耐久値
MOVE　　：移動能力
EVASi　：攻撃回避率
BAT・e：攻撃範囲
B1、B2：攻撃力
Use　　：召喚に必要な精霊石数
Nu　　　：現在召喚されているゴーレムの数



「ゴーレム」

ゴーレム召喚は大きく分けて初級、中級、上級の三段階のレベルがあり、初級がウッドゴーレム、コッパーゴーレム、中級がスチールゴーレム、クリスタルゴーレム、上級がシルバーゴーレム、ゴールドゴーレムとされている。この他に練習用として、ストーンゴーレムの召喚というものがある。どのゴーレム召喚も、基本的には精霊石を中央触媒とし、各ゴーレムの構成要素を支配している精霊に働きかけてゴーレムを一体呼び出すことには何の違いもないが、当然、初級と上級とでは必要な精霊石の数も技術も格段の差がある。通常、ゴーレムを召喚する者を「召喚師」と呼ぶが、初級から上級全てのゴーレムを召喚出来る者を特に「ゴーレムマスター」と呼ぶ。当然、召喚師は皆、ゴーレムマスターを目指して日夜努力をしているのである。

ウッドゴーレム

・初級ゴーレムだけあって精霊への働きかけも単純で、中央触媒となる精霊石の数も2つと少ない。攻撃力はほとんどないが、その代わり他のゴーレムと違って「ウッド」を構成要素としているために、ゴールドゴーレムの次に移動能力が優れている。

コッパーゴーレム

・「コッパー」に宿っている精霊は、元来人間の命令にはあまり従わない。その為、ゴーレムとしての総合的な機能としてはウッドゴーレムより劣る。だが、攻撃力はウッドゴーレムよりも勝つ。中央触媒となる精霊石の数が少なくてすむという理由だけで初級とされているのである。

スチールゴーレム

・必要とする精霊石の数が少ないので、中級ゴーレムより初級ゴーレムに近い。しかし、耐久力や攻撃力などを見れば中級ゴーレムだということを実感することだろう。このゴーレムから攻撃力が格段にUPするので、そのパワーを正確にコントロール出来るかどうかが初級召喚師と中級召喚師の分かれ目といえよう。

クリスタルゴーレム

・「クリスタル」は本来、それ自体にパワーが宿っているので、中級ゴーレムなのに上級ゴーレム並の攻撃力が備わっているのだが、このクリスタルに宿っている精霊は本来猛突進タイプなので、ゴーレム自身あまり防御力は長けていない。唯一、空中浮遊するタイプである。

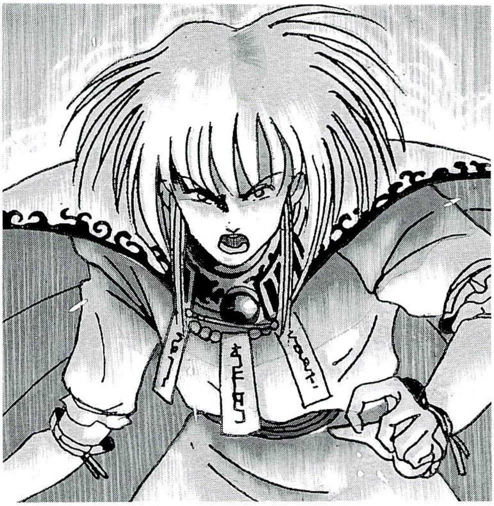
シルバーゴーレム

・6種のゴーレムの中で最強の攻撃力を誇る。また、クリスタルゴーレムと同じパワーで押すタイプではあるが、そこは上級ゴーレムだけあって攻撃能力だけでなく耐久力や 移動能力 も十分なモノをもっている。

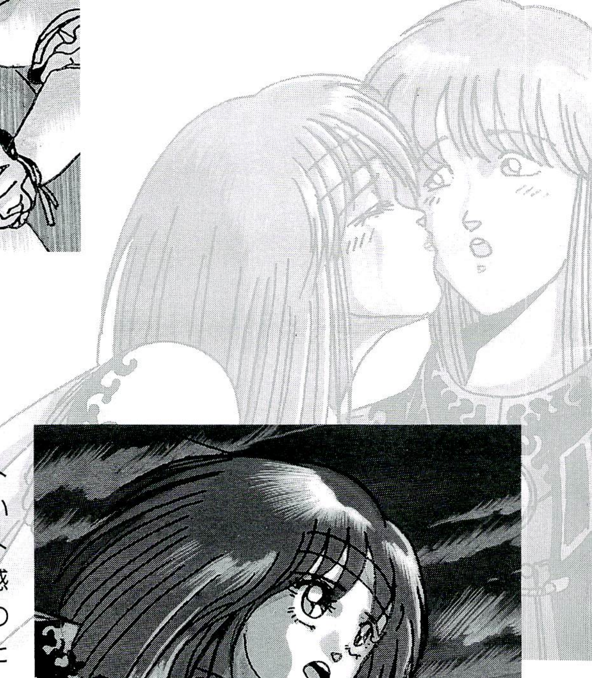
ゴールドゴーレム

・「ゴールド」の精霊は、精霊の中でも一位、二位を争うほどの高級精霊である。この精霊の大きな特徴としては非常に臆病なことがあげられる。その為、「コッパー」の精霊のように、召喚には精霊石も精神力も莫大な量を要するが、その代わり一度服従させゴーレムの召喚に成功したならば、攻撃力はシルバーゴーレムより少し劣るが、その精霊の臆病さから耐久力、移動力、回避力は、他のゴーレムと比較にならない程の能力を発揮するのである。

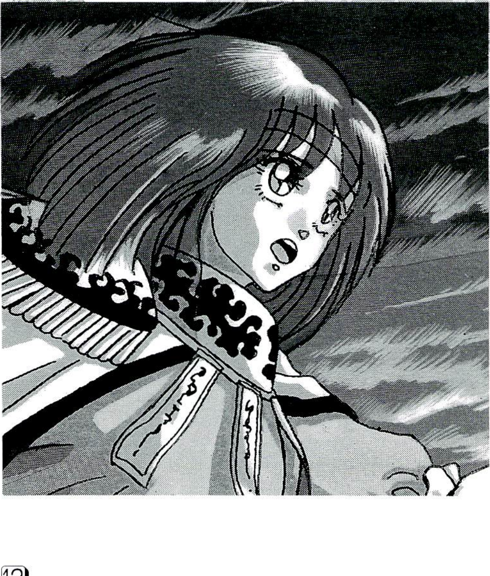
6.キャラクター紹介



[ランスロット　18才　MALE]
師クアールのもとで修行をしている召喚師見習い。幼なじみのフィーナの目を盗んでは修行をさぼることを常としていた。たんなる無気力な青年だった彼に、ある事件をきっかけに召喚師としての素質が目覚め始める。

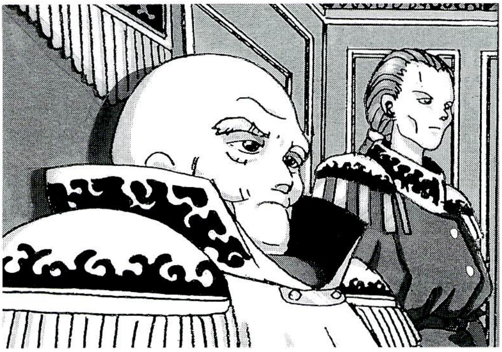


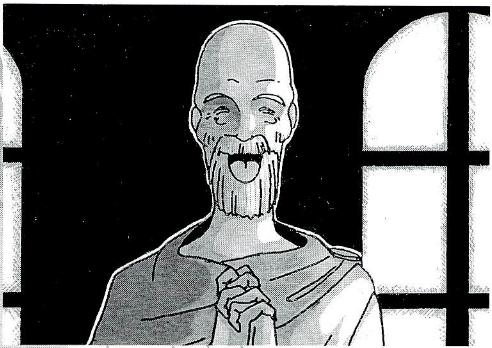
[フィーナ　19才　FEMALE]
このゲームのヒロイン。ランスロットと共に、クアールのもとで修行している。実はクアールの孫。ランスロットにとっては姉的な存在である。正義感が強く、今回も祖父…師匠クアールの無実を証明するためにランスロットと共に二人で旅に出ることになった。



[クアール　78才　MALE]
昔、中央ギルドに努めていた頃、召喚研究所で名を馳せていた元高位魔導師。ドラシルの町で二人の愛弟子・・・ランスロットとフィーナに召喚の極意を伝授していたある日、中央ギルドから身に覚えのない疑いをかけられ謹慎を命じられてしまった。

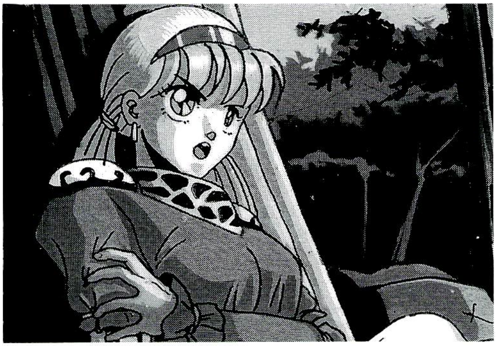
[ゴルダーマ　MALE]
聖地サンタマハの司教





[オキナ　MALE]
チャリス村の長老

[パノア　17才　FEMALE]
気性が激しく、本人は注意しているつもりなのだろうが、言葉使いが少々粗雑。反面責任感と正義感は人一倍強く何事にも率先して行動する。村ではリーダー的存在となっていた。



株式会社シュールド・ウェーブ開発部は、発売されるソフトウェアに対して下記の審査基準を設け、品質管理に努めています。

作品中に制作者たちの個人的な思い入れがあるか
作品に浸透する個性に魅力があるか
独断が活き、かつ独断に溺れない自制がきいているか
ユーザーに愛情と関心を示しているか

この基準の意図が、プレイを楽しまれる皆様方に伝わり、指示されることを願うとともに、よりよいソフトウェアを供給できるよう、日々探求し、開発努力したいと思います。

STAFF

原案／原作	SAIKI
脚本	M2
プログラム	SAIKI
マップ	M2
ドットキャラクター	SAIKI
原画	堀　寛志
原画処理	小泉　昨日夫
	山崎　隆
	福原　忍
制作	グレート
制作／著作	シュールド・ウェーブ

Sur Dé Wave.
シュールド・ウェーブ

いつも何かが新しい ———
株式会社シュールド・ウェーブ
〒110　東京都台東区台東2-30-2
TEL.03-3839-1013（代表）

ハードディスクへのインストールについて

ゴーレムマスターをハードディスクでプレイするためには ディスク 0 内のハードディスクインストーラ を使い、プログラムをハードディスクにインストールしゲームを行います。

●インストールの方法

⑴ハードディスクでMS-DOSを立ち上げた後、ゴーレムマスターのディスク 0 をドライブ 1.にセットします。

⑵プロンプトをゴーレムマスターのディスク 0 が入っているドライブに切り替えます。

⑶HDINSTと入力します。インストーラが起動してハードディスク（Aドライブ）内にゴーレムマスターのディレクトリーを自動的に作成し、インストールを開始します。

⑷ディスクの入れ替えは画面に表示されるメッセージに従ってください。

⑸正常にインストールが終了した場合、次のメッセージが表示されます。
『インストールが終了しました』
『ゲーム開始にはA：ドライブでGM（リターン）を実行してください』

⑹画面の指示に従って、ゲームを開始してください。

●インストール画面表示の例

B：>ゴーレムマスターをA：ドライブの¥GM92にインストールします。
B：>Drive-Aをハードディスクに、カレントDriveにゲームのディスクをセットしてください。
Drive-AのハードディスクにGM92というディレクトリーを自動的に作成します。
887万バイトの空き容量が必要です。ルートディレクトリーにGM．BATを制作します。
B：>ゲームディスク 0 をA：ドライブの¥GM92にインストールを行います。
B：>ゲームディスク 0 をディスク 1 に入れ替えて何かキーを押してください。
B：>ゲームディスク 1 をA：ドライブの¥GM92にインストールを行っています。
B：>ゲームディスク 1 をディスク 2 に入れ替えて何かキーを押してください。
B：>ゲームディスク 2 をA：ドライブの¥GM92にインストールを行っています。
B：>ゴーレムマスターのインストールが終了しました。
ゲーム開始にはA：ドライブでGM（リターン）を実行してください。

●インストールに際しての注意点

・Drive-AのハードディスクにGM92というディレクトリーを自動的に作成します。その際に、887万バイトの空き容量が必要となります。(残容量を事前にご確認ください)
・ルートディレクトリーにGM．BATというバッチファイルが作成されます。
・本体のメモリーのフリーエリアが約500K必要です。メモリーが足りない場合、CONFIG.SYSの中のDEVICE-で定義されたドライバーを外してメモリーを確保してください。また、その際にFEP（漢字変換ドライバー）等を外す必要があると思われます。

●CPU速度の遅い機種を使ってのインストールは多少時間がかかる場合もあります。

Sur Dé Wave.

シュールド・ウェーブ